

日本給食サービス協会
提出資料

「パート労働者の厚生年金適用に関するWG」資料

社団法人 日本給食サービス協会

一 集団給食産業の概要

会社、官庁、病院、福祉施設、学校給食のコントラクトフードサービス

会員数：189社 1日の提供食数：750万食

二 パート従業員の厚生年金適用拡大に係わる影響度調査結果

(平成18年12月1日実施：会員企業調査)

回答数：94社 (回答率49.7%)

1、パート従業員比率：75.3%

集団給食産業は、パート従業員の占める割合が高い業界。

(正社員 48,750人、パート従業員 149,014人)

2、パート従業員の勤続年数：2年未満が過半数

① 1年未満	47,837人 (32.1%)
② 1年以上2年未満	33,809人 (22.7%)
③ 2年以上	67,368人 (45.2%)

3、パート従業員の1週間当たりの労働時間数：30時間未満が72.3%

① 20時間未満	40,317人 (27.0%)
② 20時間以上29時間未満	67,448人 (45.3%)
③ 30時間以上	41,249人 (27.7%)

4、パート従業員の月収：年収130万円未満に調整して働く傾向

① 98,000円未満	92,598人 (62.1%)
② 98,000円以上	56,416人 (37.9%)

5、従業員数(正社員)が300人以上の企業数：中小企業が大多数

37社 (19.6%)

三 パート従業員の厚生年金適用拡大に係わるアンケート調査（個人） （中間とりまとめ）

*アンケート調査概要

実施時期：平成19年1月5日～平成19年1月19日

対 象：会員企業を通じて各給食事業所が無作為抽出したパート・アルバイトにアンケート調査用紙を配布・記入していただき回収した

回答数：7,495名（女性：7,099名（94.7%） 男性：396名（5.3%）

1、パートタイマーの年齢階層：高齢層の占める割合が高い

- ①20歳代：461人（6.2%）
- ②30歳代：1,198人（16.0%）
- ③40歳代：1,937人（25.8%）
- ④50歳代：3,082人（41.1%）
- ⑤60歳代：817人（10.9%）

2、パートタイマーの年金加入状況：配偶者に扶養された3号被保険者が多い

- ①勤務先の厚生年金に加入：1,197人（16.0%）
- ②会社員等の配偶者に扶養され3号被保険者として加入：4,466人（59.6%）
- ③年収が130万円以上のため、保険料を負担して国民年金に加入：1,151人（15.3%）
- ④厚生年金、国民年金いずれにも加入していない：681人（9.1%）

3、再チャレンジ政策に伴う厚生年金適用拡大の検討認知度：知っているが6割

- ①知っている：4,627人（61.7%）
- ②知らない：2,868人（38.3%）

4、週20時間以上労働での厚生年金加入の賛否：反対が2／3強

- ①賛成：2,344人（31.3%）
- ②反対：5,151人（68.7%）

◎賛成の理由

ア、将来の年金を受給：1,873人（69.6%） イ、女性が自立できる制度：426人（15.8%）

◎反対の理由

ア、手取りが減少：1,804人（31%） イ、将来の年金支給はあてにならない：1,735人（30%）
ウ、少しでも収入が欲しい：1,218人（21%） エ、都合のよい時間に働きたい：1,064人（18%）